

当院に入院して敗血症の治療を受けた患者様へ

現在、当院薬剤部では下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られたデータ（情報）を利用させていただきます。患者さんもしくは患者さんの代理人の方が、情報がこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、情報の利用をいつでも停止することができます。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、情報がこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

なお、結果を公表した後に協力取り消しを申し出られた場合は、本研究への協力を取り消すことができなくなりますので、予めご了承ください。また、本研究への協力を拒否されても、今後の治療を受ける上で不利益な扱いを受けることはありません。

【研究課題名】

AST 薬剤師主導による黄色ブドウ球菌菌血症治療介入効果

【研究の目的】

黄色ブドウ球菌による敗血症の予後は適切な医療がなされない場合不良です。当院は感染症専門医主導で敗血症治療を行ってきましたが、退職に伴い感染対策チームの薬剤師が主導となり主治医のサポートを行っています。今回、体制変化に伴い、ケアや処置等の遵守率や治療の予後が変化していないかを調査します。

【対象となる患者さん】

2020 年 4 月～2024 年 3 月の期間に当院に入院され、敗血症治療を受けた患者さん

【研究期間】

宝塚市立病院 病院長の実施許可日より 2026 年 3 月 31 日まで

【情報の使用を開始する予定日】

2024 年 12 月 16 日

【研究の方法】

【使用させていただく診療データ】に記載の診療データをカルテから収集し、分析します。

【使用させていただく診療データ】

- ・ 年齢、性別
- ・ SOFA^{※1} スコア（P/F 比^{※2}、血小板数、ビリルビン、平均動脈圧、GCS^{※3}、クレアチニン）
- ・ 抗菌薬の使用状況（種類および投与量など）
- ・ 感染巣コントロール・血液培養再検・心臓超音波検査の有無
- ・ 転帰

^{※1} 重症患者さんの体の主要な臓器（呼吸（肺）、循環（心臓と血圧）、中枢神経（脳の働き）、

肝臓、腎臓、凝固系（血液の固まりやすさ）がどれくらい正常に働いているかを評価するための指標です。 ※² 動脈血酸素分圧（PaO₂）と吸入気酸素濃度（FiO₂）の比率を表す指標です。肺の酸素化能力を評価するために使用されます。

※³ 意識レベルを評価するための指標です。

【個人情報の取り扱いと倫理的事項】

研究データは、患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し匿名化しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。

また、この研究成果は学会や学術雑誌などで発表いたしますが、その場合でも上記のとおりに匿名化していますので、患者さんのプライバシーは守られます。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の臨床研究倫理審査委員会の審査・承認及び病院長の実施許可を得て実施しています。

【研究機関・研究機関の長】

宝塚市立病院 病院長 岡田 敏弘
〒665-0827 宝塚市小浜 4 丁目 5-1
TEL: 0797-87-1161（代表）

【研究機関・研究責任者、臨床情報の管理責任者】

宝塚市病院 薬剤部 石津智司
住所：宝塚市小浜 4 丁目 5-1 電話番号：0797-87-1161（代表）

【問い合わせ先または研究への利用を拒否する場合の連絡先】

宝塚市病院 薬剤部 石津智司
住所：宝塚市小浜 4 丁目 5-1 電話番号：0797-87-1161（代表）